

2026年9月18日

「(仮称) 京都駅東南部エリア敷地 A 事業」竣工

体験型アートセンター「Superblue Kyoto (スーパーブルー 京都)」

地域のつくり手のための拠点となるギャラリー「QUESTION BP」2027年初頭開業予定

NTT都市開発株式会社(本社：東京都千代田区、代表取締役社長 池田 康)は、「(仮称) 京都駅東南部エリア敷地 A 事業」(京都市南区東九条東岩本町 15 番 3) が竣工したことをお知らせします。

本事業は、京都市が推進する「京都駅東南部エリア活性化方針」に基づく取り組みの一環として、京都駅東南部エリアにおける市有地に、「新たな価値を生み出す創造・発信拠点」となる施設を建設したものです。

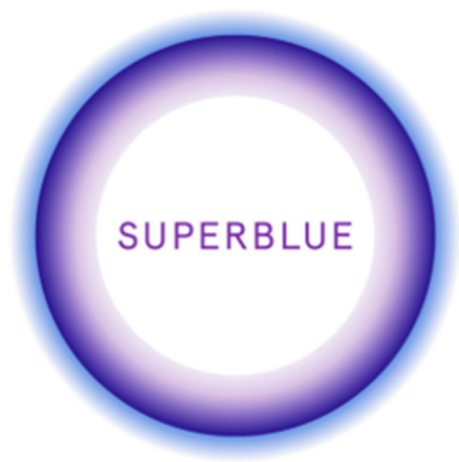
本施設は、隣接する「チームラボ バイオヴォルテックス 京都 - 大成建設」と連携しながら、京都駅東南部エリアにおける文化芸術を核とした街づくりを推進するとともに、次代を担う若い世代の創造活動や交流を促進し、エリアの活性化に貢献してまいります。

1 階には、体験型アートセンター「Superblue Kyoto」が開業予定で、世界的アーティストによる大規模な没入型作品を定期的に入れ替えながら展示します。Superblue は、体験型アートの概念を拡張するアーティストの実践の場で、来場者を体験型アートの世界に取り込むことを目的とした、一大アート事業です。大規模な没入型の作品を展示するために設計された Superblue のアートセンターは、アーティストが作品を触媒に現代の関心事を模索し、世界への新たな視点を生み出し、来場者をより作品世界に誘う場を提供します。2021 年 5 月にフロリダ州マイアミにオープンした最初のアートセンター「Superblue Miami」では、ジェームズ・タレル、エス・デブリン、チームラボらアーティストによる没入型の空間作品が長期的に展示されています。

2 階には、地域のつくり手のための拠点となるギャラリー「QUESTION BP」が設置されます。地域の魅力ある産品を紹介し、その価値を広く届けるとともに、京都市内を中心にアート・工芸・文化に携わる学生や若手のつくり手にも、作品発表の機会を提供します。多様な地域産品や文化芸術の魅力を発信することにより、新たな創作活動や交流、挑戦へとつながっていきます。なお、運営は「コミュニティ・バンク京信(京都信用金庫)」が手掛ける地域商社「株式会社 京信ブランディングパートナーズ」が担います。地域住民、観光客、アーティスト、学生などの多様なプレイヤーが集い、交流するコミュニティ形成を促進します。



南側メインエントランス



1 階体験型アートセンター「Superblue Kyoto」



QUESTION BP

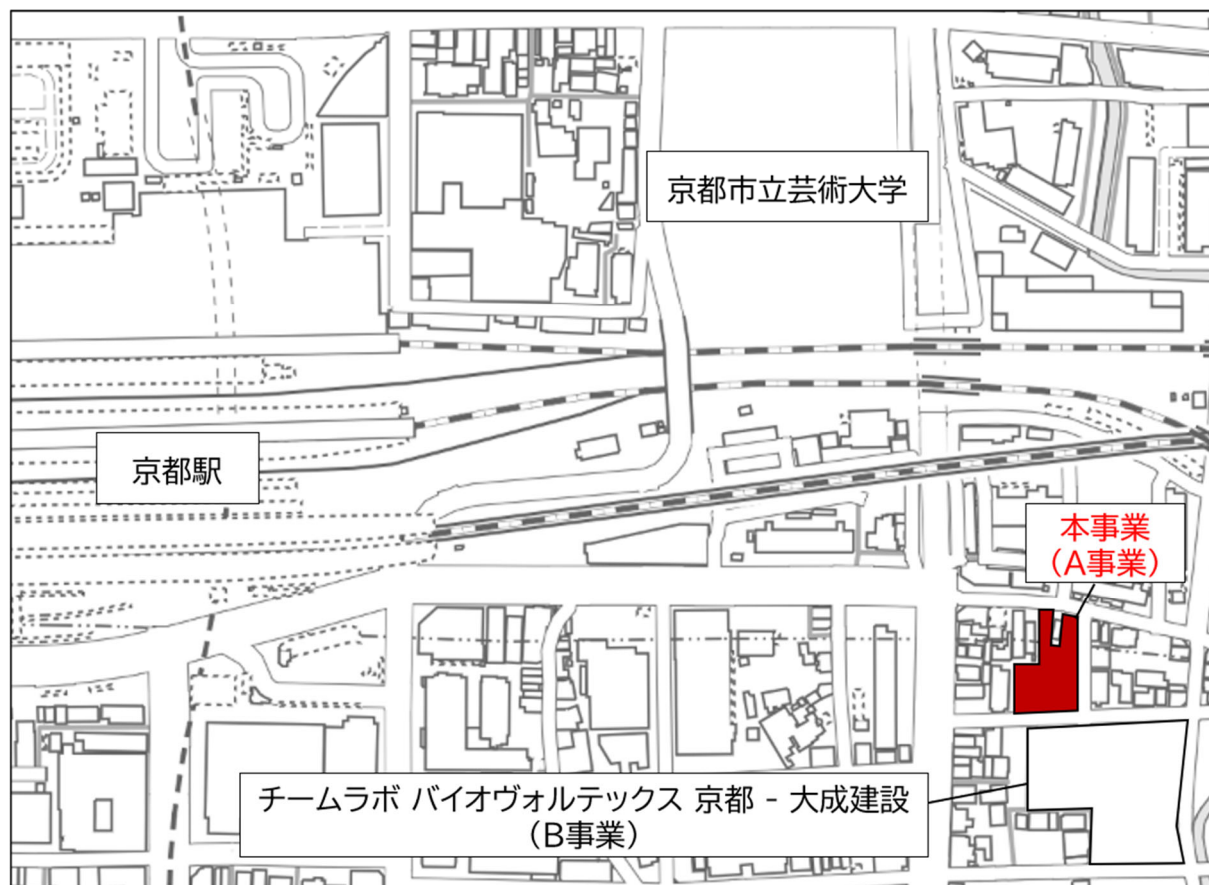
2 階ギャラリー「QUESTION BP」

■事業概要

所 在 地	京都市南区東九条東岩本町 15 番 3
交 通	JR 京都駅 徒歩 7 分
用 途	美術館
構 造 ・ 規 模	S 造 地上 2 階
延 床 面 積	1,382.05 m ²
事 業 主	NTT 都市開発株式会社
設 計	株式会社プランテック
施 工	株式会社三煌産業
着 工	2025 年 6 月
竣 工	2026 年 9 月
開 業 時 期	2027 年初頭（予定）

※本内容は計画段階のものであり、今後変更の可能性があります。

■位置図



出典：国土地理院（<https://maps.gsi.go.jp/vector/>）左記地図データを加工して作成

■参考

- ・京都駅東南部エリア活性化方針：
<https://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/cmsfiles/contents/0000217/217013/houshin.pdf>
- ・Superblue 公式 HP：<https://www.superblue.com/>
- ・チームラボ バイオヴォルテックス 京都 - 大成建設
公式 HP：<https://www.teamlab.art/jp/e/kyoto/>
- ・コミュニティ・バンク京信グループの地域商社「株式会社 京信ブランディングパートナーズ」
設立のお知らせ（2026年7月1日）
<https://www.kyoto-shinkin.co.jp/whatsnew/pdf2026/20260701-1.pdf>

【お問い合わせ先】

NTT 都市開発株式会社 広報室 小張・周・阿部 nttud-pr@nttus.com